

さるま



子どもだけの夏祭り

8月19日の「児童館まつり」に大勢の子どもたちが詰めかけました。まつりは、厚生員と児童ボランティアで運営され、スピードくじやゲームコーナーなどで、大変なにぎわいをみせていました。

写真は出店のつりぼりの一コマ。この後、うまく釣れたのかな？

～ 佐呂間町民憲章 ～

たがいに助け合い あたたく幸せなまちをつくります。

1995

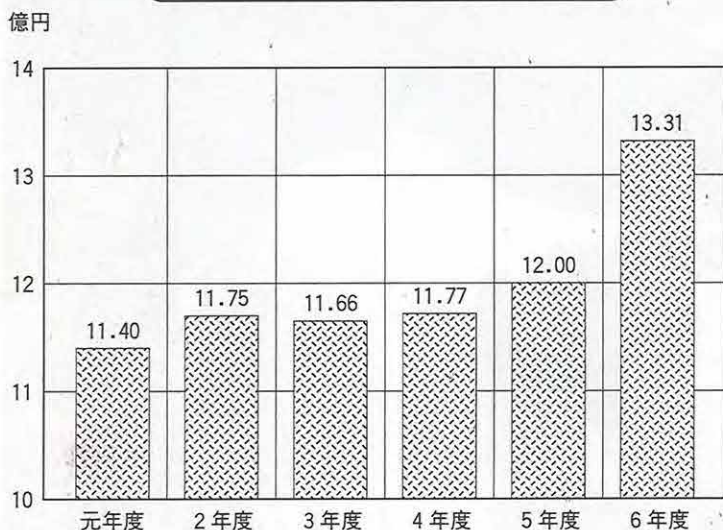
9

No.455

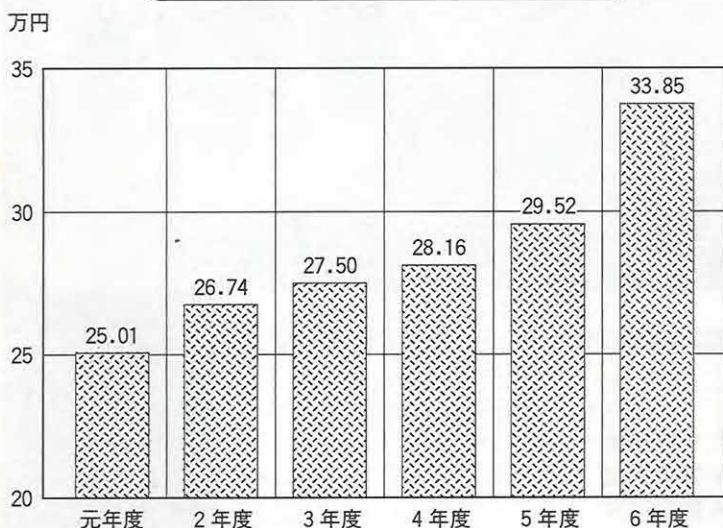
増え続ける医療費 13億円を突破!!

6年度国民健康保険医療費13億3137万円

国民健康保険医療費の推移



一人平均医療費の推移



老人医療費は6億8111万円

十五・九%の過去最高の伸び率を記録

平成六年度の佐呂間町国民健康保険の医療費がまとまりました。

国保加入者(約四〇〇〇人)の総体の医療費は十三億三・一三七万円となり平成五年度と比較すると、一億三千万円、率にして十一%の増加となっています。

これは平成六年度の保険医療費(全国)が六・三%、北海道平均が六・四%の伸びであることからすると、佐呂間町の医療費の伸びは非常に大きいといえます。

これは昨年四月と十月に医療費の改定があったことにあわせて、夏の

猛暑、冬期間のインフルエンザの流行などが影響しているものと思われます。

このうち老人保健医療受給者(約八二〇人)の医療費が六億八・一一万円となっており、平成五年度と比較すると、九三・二七万円、率にして十五・九%と過去最高の老人医療費の伸びとなっています。

また国保加入者一人平均の医療費では三十三万九〇〇〇円で五年度より四万四〇〇〇円増えており、一人平均医療費が近年は約一万円づつ増えてきている状況から見ると、平成六年度は非常に大きな伸びとなっています。

特に老人の一人平均医療費は八十三万六〇〇〇円で五年度より八万円も増えています。

老人の一人平均医療費でみると、全国平均の七十一万二〇〇〇円よりも実に十二万四〇〇〇円高い医療費となっています。

医療費は医療技術の進歩、人口の高齢化などから今後も増え続けることが予測されますが、食生活

への配慮やガン検診、成人病検診などの受診、そして無理をしないで早めの受診による病気の早期治療など、日頃からの心がけひとつで医療費の上昇の幅を少しでも小さくすることは可能なことです。

『自分の健康は自分で守る』をモットーにこれからの長寿社会を明るく元気に過ごせるよう、日頃からの健康づくりに心がけることが大切です。

医療の大部分が

高血圧などの成人病

平成六年度において初めて一年間の医療機関受診傾向の統計資料を作成しました。

その結果病気別の分類でみると高血圧性疾患、心筋梗塞、心不全、脳卒中、動脈硬化などの循環器系の病気にかかる医療費が四億一四五万円となっており、総体の医療費の三十一%を占めています。

その中でも高血圧性疾患が特別高く、一億四八八一万円で総体の医療費の十一%を占めています。

続いて各種部位のガン、筋腫、ポリプなどの新生物の病気にかかる医療費が一億五三八九万円・慢性関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、関節炎、神経痛などの関節や骨、筋肉などの病気にかかる医療費が一億

一三七四万円・胃潰瘍、胃炎、肝炎、胆のう炎などの消化器系の病気にかかる医療費が一億一三二九万円となっています。

高血圧やガンなどは俗に成人病と呼ばれますが、これらにかかる医療費は五億六五三四万円となり医療費全体の四十二%が成人病関連の医療費です。

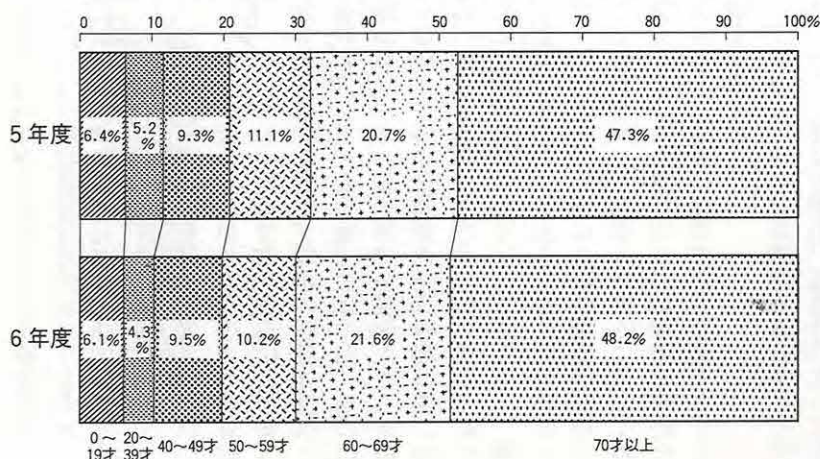
六十才以上の医療費が 全体医療費の七十%

医療費を年齢階層別に分析すると、六十才以上の加入者の医療費は九億三一九五万円で医療費全体の七十%を占めています。

ちなみに七十才以上が四十八%、六十才代が二十二%、五十才代が十%、四十才代が十%となっております。



医療費の年齢構成別割合



六十才代になると急激に医療費が増える傾向にあります。

六十才以上の医療費の占める割合は、平成四年度で六十五%、平成五年度で六十八%、平成六年度七十%と年々この割合が高まってきています。

年をとるとともに体の老化現象が進行し、病気が増えるのはあたりまえのことですが、高齢になっても病気に負けない体力づくりを若いうちから続けていくことが、健康で長生きする秘訣であるといえます。

増える入院件数

一カ月平均一八〇人

平成六年度の延入院件数は二千一五八件で、一ヶ月平均の件数は一八〇件となり、入院期間は別として、一ヶ月に一八〇人が入院したことになります。

内訳では七十才以上が一〇一人、七十才以下が七十九人となっています。

平成六年度は入院件数が急激に増え平成五年度の一ヶ月平均一五八人と比較すると二十二人多くなっています。

このため入院医療費は六億九三二二万円で平成五年度より一億二〇六〇万円、率にして二十一%増えています。

また入院医療費の医療費全体に占める割合も五十二%となっており、平成五年度より五%入院の比率が高くなっています。

通院の医療費は五億四八〇一万円で平成五年度より七八五万円、率にして一・五%増えているだけであり、医療費改定があったにもかかわらずわずかな伸びとなっています。

議会のうごき

平成7年第4回臨時会が8月23日に開会され、予算、工事請負契約について議決されました。

予算

◎平成7年度一般会計予算が次のとおり補正されました

歳入歳出それぞれ二千三百四十一万四千円が追加され、予算総額が六十四億三千百九十二万四千円になりました。

主な補正額

(歳入)

・地方交付税

二千三百三十七万四千円増

(歳出)

・佐呂間町小史制作業務委託料

五百二十八万四千円増

・林道改良事業測量設計委託料

二百九万四円増

・水産加工場給水施設増設工事

費補助金 一千六百万円増

工事請負契約

◎次のとおり工事請負契約が締結されました

▽公営住宅新築工事

・契約方法 指名競争入札

・契約金額

一億一千百二十四万円

・契約の相手方

佐呂間町字宮前町七四番地

高橋土建株式会社

代表取締役 高橋 光亜

第四回臨時会

町長行政報告

(要旨)

◎農作物の状況について

気象の概要ですが、七月下旬気圧の谷や前線の影響で全般に雨や曇りのぐずついた天候が多く、特に二十六日、二十七日には高気圧に覆われて真夏日となり、天候の回復を期待したところですが、八月上・中旬に曇り雨、更に低温の日が続いたことから、収穫期の麦類は大きな打撃を受け、また長雨の影響でビート、馬鈴薯、豆類に一部湿害の影響が見られ、生育は停滞気味となっており、水稲も日照不足で生育の遅れが出はじめております。

牧草、飼料用とうもろこし、シソ、玉ねぎ、カボチャは平年並からやや良の生育となっております。

本町の代表作物の麦類ですが、春先から順調に生育は推移していたところですが、秋蒔き小麦の収穫が始まる時期になった七月末から雨に見舞われ、併せて収穫期に雨が当り、更に十五度以下の低温に遭うと起こる穂発芽が全町的に発生しました。八

月十八日をもって収穫を完了し現在調整作業中ではありますが、品質の低下は避けられない状況にあります。

農協の見込みとしては、秋小麦の収量は当初反当たり四五〇kg、全体で五、四〇〇tでありましたが、現状の収量は反当たり三九〇kg、全体で四、七〇〇tの見込みで予想を大きく下回り、穂発芽の発生状況は四、七〇〇tの内九八％に達し、これは規格外になる見込みで、春小麦、大麦も同様に収量がなく、特に倒伏による品質低下が目立ち、一部検査基準内に入っておりますビール麦契約用の調整を慎重に行っている状況であります。

現状、共済金の支払がどの程度になるか、規格外の麦の販売代金も予想がつかないわけですが、相当生産額の減収が予想されるところと思われます。

次に七年度生乳計画生産ですが、四月以降全道的に受託乳量大幅に落ち込んでおります。

これは、前年の猛暑の影響で分娩が遅れ、泌乳末期や乾乳の牛が多く、また、平成五年の生産調整で経産牛だけでなく、育成牛も淘汰され、乳牛資源そのものの減少が要因とされ、依然として黄信号は消えない状況が

報道されています。

本町においても、前年度実績比三・九％増の出荷目標数量五一、八八七tに向け、増産体制に入っており、六月、七月は計画を下回っておりますが七月末現在では、計画対比一〇〇・七％を堅持されており、今後とも目標数量達成のため酪農家のご尽力を願っているところです。

◎農業用施設災害

復旧事業について

今年の春の融雪による農業用施設災害として町内三か所の明渠排水について、事業申請を行ってまいりましたところ、七月二十六日農水省の災害査定が行われました。

事業申請箇所は、排水路の災害復旧工事であり、共立五十三号の松垣さんの農用地内九二m、仁倉南の平川さん地先一三七m、室井さんの農用地内二四一mの三か所で、事業認定になりますと、本年度の予算補正を行い事業を執行してまいりたいと思っております。

◎北峰青果出荷センターの落成について

先に北峰青果出荷組合(組合



長深尾利幸氏 設立については青果精選加工施設の助成についてご説明いたしました。その後、サロマ食品工業の施設を借り受けして改装工事が進められていましたが、八月一日に出荷センターの施設が完成して、生産者や取引業者等関係者によって落成式が行われました。

施設は、野菜の冷蔵貯蔵施設の新設や洗浄加工機械等が導入されており組合員十六戸の農家で生産される野菜が搬入されて精選加工されたものが旭川・札幌方面へ出荷されることとなります。

将来、高収益作物を推奨していく上でも、時宜を得た組合の発足であり、今後、地域農業の活力になるような、組合の経営発展を期待するものです。

調査票記入のお願い

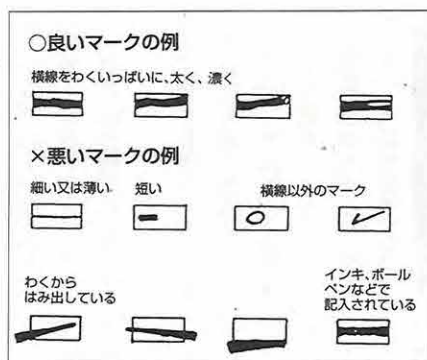
国勢調査の集計票は「光学式マーク読取装置」という機械にかけて行われます。次の点にご注意ください。

1. 調査票の取扱について

- 汚したり、折ったり、丸めたり、破いたりしないでください。

2. 調査票に記入する際

- 必ず黒鉛筆で記入してください。
- 答をマークで記入する個所は、わく内に太く濃く、はっきりと横線を記入してください。
- 文字や数字で答えるところは、わく内からはみ出さないように記入してください。
- 書き間違えた場合は、消しゴムできれいに消してから正しく記入しなおしてください。



十月一日は

国勢調査の日です

十月一日、全国一斉に国勢調査が行われます。

この調査は、大正九年から五年ごとに行われ、今回で十六回目となり、赤ちゃんから高齢者まで日本に住んでいるすべての方が調査の対象となります。

安心してご記入を

国勢調査は、統計法という法律によって実施されます。

調査票に記入していただいた内容を調査員や調査関係者がほかに漏らしたり、統計以外の目的に使用することは、法律によって固く禁じられており、今回の調査でもこの趣旨は徹底していることから、個人や家庭の秘密は必ず守られます。

安心してありのままを記入してくださいようお願いいたします。



今を知って
未来に生かす

1 国勢調査

調査項目

- ① 氏名及び男女の別
- ② 世帯主との続き柄
- ③ 出生の月日
- ④ 配偶者の有無
- ⑤ 国籍
- ⑥ 世帯員の数
- ⑦ 住居の種類
- ⑧ 住居室の数
- ⑨ 住宅の床面積
- ⑩ 住宅の建て方
- ⑪ 就業状況
- ⑫ 従業地又は通学地
- ⑬ 勤めか自営かの別
- ⑭ 勤め先、業主などの名称及び事業の種類
- ⑮ 本人の仕事の種類



以上の項目の調査を行います。

ま ち の 話 題

九位入賞の賞品、栗山町でのサマーキャンプ
最前列右から二番目がカーラ、三番目が谷口くん



より一層本町の生徒たちに英会話

英語挑戦カップにチャレンジ

佐呂間の生徒四名が
全道大会へ

「英会話の楽しさを知って、英語を好きになってもらいたい」と道内各地の中学校などで生きた英語を教える英語指導助手が資金を出し合い中学二年生対象のコンテスト「英語挑戦カップ」が五月に行われました。審査は主催者が送った問題への答えをビデオに収録してもらい、郵送されたテープで行われました。

英語教師と英語指導助手の指導のもと、佐呂間町からも約八十名が応募し、次の四名が全道審査に残り佐呂間中学校の谷口収くんが千三名の参加者の中で、総合部門で九位に入賞するというすばらしい成績をあげました。

の楽しさを知ってもらい、会話力を身につけ社会のため、また自分のために役立ててほしいものです。

佐呂間中学校 谷口 収くん

永井 美子さん

左高 孝志くん

浜佐呂間中学校 藤原 みほさん

第二十四回

サロマ湖観光まつり

すがすがしい青空の下、第二十四回サロマ湖観光まつりが七月三十日キムアネツ岬特設会場で行われました。

観客たちは、子ども餅ひろいを皮切りに、特産品特売会、北海シマエビつかみどり大会、大ピンゴ大会などの催しに参加したりしました。また、サロマ湖遊覧船でのクルージングを楽しんだり、テレビで大人気の



「セーラームーンショー」は子どもたちの視線を釘付けにしていました。今年はアサリの潮干狩りも行われ、親子で楽しんでいる光景がとてほえましい夏の日でした。

佐呂間の夏を満喫

神戸っ子、佐呂間を訪れる

阪神大震災で被災した子どもたちに、夏のオホーツクを楽しんでもらおうと「神戸っ子・夏・オホーツク」実行委員会のプログラムにより、十九名の神戸っ子が七月二十六日から三十一日までの日程で、町内の各家庭でホームステイしました。

神戸っ子たちは、ホストファミリーとの生活や町内の子どもの会との交流会に参加したり、えび漁を体験するなど、佐呂間の短い夏を楽しみました。



役場でホストファミリーと対面

「国際交流の夏」

アジアの留学生、
本町でホームステイ

今夏も来日留学生が来町し、楽しい夏休みの一時を過ごしました。七月と八月の二回にわたり来町したのは、アジア七ヶ国からの男女十三人。北海道の涼しさに驚きながらも歓迎会、お茶、漁業体験などとおし多くの町民と交流、サロマの人の暖かさとは大自然には大満足。「日本人を見直した」の声も。あと数年日本で勉強する留学生が多く、「帰国するまでには是非またサロマを訪れたい」と話していました。

役場を訪れた留学生たち



空港での見送りでは涙の別れも多く、ホストファミリーは今夏できた新しい息子、娘達と再会を誓い合っていました。

戦後五十年の意義ある年、新しい

出会いと多くの感動を残し、留学生とホストファミリーの熱い「国際交流の夏」が終わりました。

木のぬくもりを味わう

子ども会木工教室

サロマはばたけ子ども会が主催する木工教室が八月四日から五日の二日間、東区の北光工務店作業所で行われました。

この木工教室は、子どもたちに木のぬくもりを知ってもらおうと毎年行っているもので、子どもたちはのこぎりやカナヅチの使い方を親から教わりながら、本棚などを思い思いに作りしました。中には子どもより親の方が夢中になって作っている場面も・・・。



アメリカの生活を体験

AETによる「リトルアメリカ」

二泊三日で英語漬けの生活を体験する「リトルアメリカ」が八月八日から十日までの日程で、富武士の宿泊研修施設「悠林館」で行われました。

町の英語指導助手（AET）カラ・ウィリアムスさんが「子どもたちに生の英語に触れる機会をあたえよう」と企画したもので、管内のAETら九人を講師に迎え、三日間の生活が始まりました。



講師のAETたち

言葉、食事などすべてがアメリカンスタイルで、最初は戸惑っていた子どもたちも時間がたつにつれ慣れてきて、AETたちとの会話や、手作りのホットドックやハンバーガーなどの食事を楽しみ、「リトルアメ

リカ」での生活をエンジョイしていました。



手作りハンガーで舌鼓

高校生の胸を借りて汗を流す

剣道スポーツ少年団剣道教室

八月八日、「STAR」の武道館で剣道教室が開催されました。



高校生の胸を借りてメーン!!

昨年、武道館のこけらおとしの剣道教室で講師として来られた栄花教諭（平成三年全日本剣道選手権大会準優勝等）が顧問をしている合宿中（八月五日～九日）の札幌創成高等学校剣道部のご好意により剣道教室が行われたもので、同校教諭二名と部員二十一名の指導のもと行われました。



参加した剣道スポーツ少年団四十五名は基本練習の後、部員の胸を借りて打ち込み稽古を行い、時折部員に基本を教わったりしながら、真剣に練習に取り組んでいました。中には竹刀を始めて握った子どももいて、部員から竹刀の使い方を教わる場面も。

最後に栄花教諭は「来年もまた佐呂間で合宿を行いたい。来年、子どもたちの上達ぶりを見るのが楽しみです」と話していました。

平成7年度
林野火災予防
標語 入選作品
ポスター

標語

◎優秀賞

山火事は しぜんをいっばい

とつちやうよ

山火事は

小さい火でも

命とり

林野火災

防ぐ気持ちを

自分から

山火事を

防いで守る

みんなの自然

森林を

火事から守ろう

未来のために

若佐中三年

橋田 明美

ポスター

◎優秀賞

栄小二年 今部 寛子



若里小三年 伊東 和朗



浜佐呂間中一年 竹内 公祐



若佐中二年 佐々木聖子



若里小六年 井上友紀代



若佐中二年 長澤 直美



暴力追放活動の推進について

佐呂間町では、暴力のない安全で住みよい町づくりのため、暴力追放活動を推進しているところでありま

す。これらの活動の一環として、本年も各関係機関の協力のもと、秋祭りの健全な露店の出店を図るため、町内全地域において、暴力団関係者等を露店から排除するための活動を展開いたします。

町民各位におかれましては、活動の主旨をご理解いただき、暴力のない明るく住みよい町づくりの推進のため、ご協力くださるようよろしくお願い申し上げます。

佐 呂 間 町

暴力追放推進協議会
防犯協会佐呂間支部
自治会連合会
町内各祭典委員会
遠 軽 警 察 署

暴力団追放

3ない運動

1. 暴力団を恐れない!
1. 暴力団を利用しない!
1. 暴力団には一切金を出さない!



社会を明るくする運動

第四十五回「社会を明るくする運動」は本年も七月一日から三十一日までの一ヶ月間、全国で実施されました。

本町では、この期間中、少年の非行防止のため地域住民の理解と参加を求めることから啓発用リーフレットの全戸配布を行いました。

また、標語・ポスターの募集を町内各小中学校にお願いしたところ二百五十点余りの応募があり、選考会で次のように決定いたしました。

標語の部

●小学生の部

○最優秀賞

あいさつは いつも元気に

若里小五年 さわやかに
小松 美里

○優秀賞

親切は みんながよろこぶ

知来小一年 いい気分
須佐 昌人

佐呂間町 元気いっぱい

仁倉小二年 ぼくのまち
惣田 誠

親切は 人から人へ わたるもの

仁倉小五年 惣田恵美梨

○佳作

いじわると いじめをやめよう
明るい社会
仁倉小三年 江湖 文絵

ポスターの部

○優秀賞

若里小六年 木本あきな



○佳作

若里小五年 橋本明日香



●中学生の部

○最優秀賞

助け合い 明るい社会へ 第一步

若佐中一年 青木 聖恵

○優秀賞

楽しいな 言える心と 言える町

佐呂間中二年 能登 貴也
助け合う 優しい心を いつまでも
佐呂間中三年 山本由布子

○佳作

やさしさは みんなの笑顔

佐呂間中一年 船橋 智子
友達を 救う優しさ あなたにも
佐呂間中一年 尾崎 千恵
助け合い 住みよい町を
つくりましょう

佐呂間中一年 惣田 新奈

信じよう 人とのきずなと 明るい社会

若佐中一年 長澤耕之輔

深めよう 人とのつながり

若佐中二年 あいさつで
川又 留実

寿大学俳句講座 作品集



朝顔や 思い出 溢る旅靴
片山 キヨ

待ちわびし 盛夏漸く
来りけり
吉谷孝一郎

犬の餌を 狙いて早し 雀の子
小杉ヨシ子

さざ波の 絹吹くごとく
夏の湖
船木 馨

夕闇に なほ白さ増す
白牡丹
坂口 文江

点滴を 見つめ真夏の
刻惜しむ
香川 きよ

駆けて来て すこやかな汗
子等育つ
鈴木 房子

募 集

特別養護老人ホーム寮母募集

町では、次のとおり特別養護老人ホーム寮母を募集いたします。

募集人員 一名

応募資格 年齢二十五歳未満の女性で、介護福祉士の資格取得者及び資格取得予定者

採用予定 平成八年四月一日

申込期限 平成七年十月六日必着

申込方法 履歴書、健康診断書、介護福祉士証(写)又は卒業見込書、推薦書、成績証明書

証明書

申込先 役場総務課庶務係

※その他不明な点については、役場総務課庶務係(☎二一―二二―)まで問い合わせください。

特別養護老人ホーム調理員募集

町では、次のとおり特別養護老人ホーム調理員を募集いたします。

募集人員 一名

応募資格 年齢二十五歳未満の女性で高等学校卒業者及び卒業見込者

業見込者

採用予定 平成八年四月一日

申込期限 平成七年十月六日必着

申込方法 履歴書、健康診断書、卒業証書(写)又は卒業見込書、推薦書、成績証明

書

書

申込先 役場総務課庶務係

※その他不明な点については、役場総務課庶務係(☎二一―二二―)まで問い合わせください。

特別養護老人ホーム代替寮母の募集

特別養護老人ホーム愛の園では、次のとおり代替寮母を募集いたします。

募集人員 若干名

応募資格 年齢六十歳未満の女性

申込先 特別養護老人ホーム愛の園

業務内容 入園者介護及び雑用業務

※その他不明な点については、特別養護老人ホーム愛の園(☎二一―三〇七六)までお問い合わせください。

福祉だより

「精神薄弱者療育手帳」について

おおむね十八歳までにあらわれた発達障害のため、医療・教育・福祉などの援助を必要とする人に対し、その障害の程度によりA(重度)またはB(中・軽度)の手帳が交付されます。

◎手続き

・児童相談所(十八歳未満)または

9

お知らせ

心身障害者総合相談所(十八歳以上)の判定が必要です。
・写真一枚(たて4cm、よこ3cm)が必要です。
・印鑑をお持ちください。

高齢者電話サービス事業について

町では、このたび高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、ひとり暮らしなどの高齢者の安否の確認や健康状態、生活状況を確認するため定期的に電話をかけコミュニケーションを図る電話サービス事業をはじめました。

電話サービスは、高齢者の状況に応じ、週2回あらかじめ定めた曜日、時間帯に電話をかけます。
電話サービスをご希望の方は役場社会係へお申し込みください。

国民年金

六十歳以上の方でも国民年金に任意加入できます

国民年金は、二十歳以上六十歳未満の方が加入する年金制度ですが、六十歳以上で六十四歳までの方でも希望すれば国民年金に「任意加入」することができます。

保険料納付期間が不足しているため、年金を受けられない方であって

も不足期間が五年以内であれば、任意加入することによって年金の受給の道が開かれることになります。
また、年金を受けるために必要な資格期間を満たしていても過去に保険料の未納期間や免除期間のある方は、任意加入して保険料を納めることによって年金額を増額することができます。

なお、厚生年金、共済年金の加入者やすでに老齢基礎年金を繰り上げて受けている方は加入できません。
平成七年四月からの任意加入制度により六十四歳まで加入しても、年金加入期間が不足しているため老齢基礎年金を受けられない、昭和三十年四月一日以前に生まれた方は、六十九歳まで国民年金に任意加入することができるようになりました。

これは年金受給権を得るためのもので、六十五歳前の任意加入制度とは異なり、老齢基礎年金の受給資格期間を満たしたときは、それ以上任意加入を続けることはできません。

年金で楽しい老後



衛生だより

犬は責任をもって飼いましよう

最近、野犬が家畜を襲ったり、飼い犬が人に噛み付きケガを負わせるなどの被害を及ぼしています。

犬は責任をもって飼い、犬の放し飼いは絶対にやめましょう。飼い犬でも放れていると、野犬とみなして処分されます。

キツネの餌になるようなものを放置しないように

キツネが餌を求めて人家の近くに来て、ゴミをあさったり、いたずらをするなどの被害が出ています。

ゴミの散乱などは周りの住民に迷惑をかけますので、キツネの餌になるようなものは放置しないようにしましょう。

「北海道の未来を考える会」の参加者募集

- ・北海道の将来について、あなたのご意見をお聞かせください。
- ・満二十歳以上の道民が参加資格です。

・参加申込方法は、ハガキに氏名（ふりがな）、住所、性別、生年月日、連絡先の電話番号、勤務先、職業を書いて、網走支庁地域政策室に

域政策課企画係まで。

- ・申込期間は八月二十一日から九月二十日まで、電話、ファクシミリでも受け付けます。

・考える会は、各支庁所在地で十月～十一月に開催の予定です。

・応募者が定員を上まわった場合は、抽選で決定させていただきます。

- ・申込先は〒〇九三 網走市北七西三網走支庁地域政策室地域政策課企画係

☎〇一五二一四四一七七一
FAX〇一五二一四四一七一八五

「21世紀の北海道についてのアンケート調査」の協力をお願い

北海道では21世紀という新たな時代に向けて、新しい総合計画を作成するために、一万人の道民の方々を対象にアンケート調査を実施します。アンケートは道民のみですが、現在の生活、これからの生活、北海道の将来についてどのように考えているかをお伺いするものです。

一万人の方々は、全道市町村の選挙人名簿から統計的な方法によって無作為に選んでいます。

調査票は、十月に送付の予定です。が、もし、お手元に届きましたら、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

（網走支庁地域政策室
地域政策課企画係）

Information

ご存じですか

交通遺児育成資金貸付制度

交通遺児育成資金貸付制度は、交通遺児等をすこやかに育成するため資金を無利子で、しかも返済は長期でお貸しする制度です。

「利用できる方」

交通事故のため保護者が亡くなった児童、保護者が重度後遺症障害者となられた児童

「貸付金額」

はじめに一時金十四万九千円
中学卒業まで毎月一万九千円
小・中学校入学支度金四万二千円

「返還方法」

割賦（月賦・半年賦・年賦から選択）による二十年以内の均等払い

「返還時期」

中学卒業後、一年据え置いてから返還開始

「返還猶予」

高校・大学に進学したときは、在学期間は返還を猶予し、卒業後、六カ月据え置いてから返還開始

「申込・問い合わせ先」

自動車事故対策センター旭川支所
☎〇一六六一二三一二五八五

何よりも

確かなおまもり自賠責

自動車損害賠償責任保険は、自動車損害賠償保障法により加入が義務

づけられています。が、二百五十cc以下のバイクには車検制度がないことから、自賠責保険の加入状況のチェックが行われず、無保険車が発生しています。無保険で死傷事故でも起こしたらそれこそ大変です。今一度保険証明書の期限を確認しましょう。

※詳しくは、北海道運輸局北見陸運支局輸送課まで ☎〇一五七一二四一七五八一

十月は道路標識週間

道路標識についてご意見を

道路標識の果たす役割を道路利用者に理解していただくほか、道路標識について関心を高めてもらうことを目的とする週間です。

身の回りの標識の設置状況や表示内容などについてお気付きの点がありましたらお知らせください。

▼網走開発建設部遠軽道路維持事務所
☎〇一五八四一二二二八
網走土木現業所遠軽主張所
☎〇一五八四一二二二八

役場人事

▼民生課

八月一日付

・住民係（総務課庶務係）

主 事 菊 野 有 紀

◆退職

九月一日付

・総務課庶務係

主 事 藤 澤 裕 子

夕暮れ時の

交通事故が多発

秋の交通安全のポイント

夏が終わり、秋が駆け足でやって来ました。日ごとに日没が早くなり、帰宅もつい急ぎがちになって、思わず車のスピードも出してしまいます。

また、各地でお祭りや各種イベントが開かれ、観光や行楽などで車を運転する機会も多くなり、無理な計画を立ててしまいがちです。

例年、この時期は高齢者が歩行中や自転車乗用中に車にはねられる交通事故が多く発生しています。

一人ひとりが交通ルールとマナーを守り、次のことに心がけ交通事故の防止に努めましょう。

○運転者のみなさんへ

・夕暮れ時の歩行者の道路横断

等に注意し、ゆとりを持ったスピードダウン運転を心がけましょう。

・シートベルトを自ら正しく着用するとともに、同乗者にも正しい着用を勧めましょう。

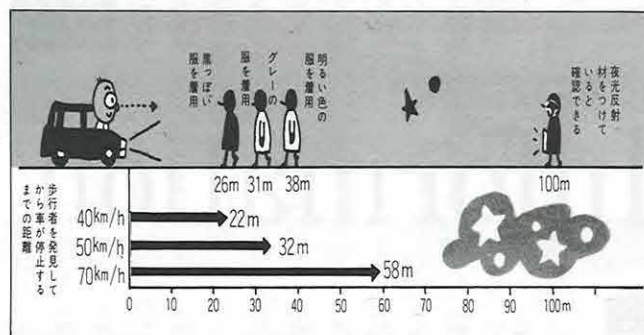
また、子どもには、体に合ったチャイルドシートを着用させましょう。

○歩行者、自転車を利用するみなさんへ

・夜間に出歩く時は、車を運転する人から見やすいように明るい色の服装を選び夜光反射材を着用しましょう。

・家庭でも、外出時には必ず「交通事故に気をつけて」と一言声をかけましょう。

●夜間ドライバーが歩行者を認める距離(下向きライトの場合)



秋の全国交通安全運動

期 間 9月21日～30日

重点目標

- ・薄暮時の歩行者と自転車利用者（特に高齢者）の交通事故防止
- ・スピードの出し過ぎなど無謀運転の防止
- ・シートベルトの着用の徹底

平成6年度交通安全標語入選作品

事故へらそう みんなが守って 交通ルール

栄小 田 宮 裕次郎

夜の道 目だつ服装 心がけ

浜佐呂間中 山 内 真奈美

呼びかけよう！ 自分の心に 安全を！

佐呂間中 杉 あゆみ

項目 年度	発生件数		死者数		傷者数	
	7	6	7	6	7	6
町村	7	6	7	6	7	6
佐 呂 間	12	9	1	0	15	16
遠 軽	40	32	1	0	55	36
上 湧 別	13	8	1	1	16	8
湧 別	11	14	0	0	18	16
生 田 原	9	8	2	0	8	9
丸 瀬 布	6	3	0	1	7	2
白 滝	4	5	0	1	4	6
計	95	79	5	3	123	93

※発生件数は人身事故のみの件数です。

遠軽署管内町村別交通事故発生状況

(平成七年七月末現在)

作品紹介コーナー

今月は浜佐呂間小学校のみなさんの作品を紹介します。



字のバランスがよく、大きくし
っかりと書けています。全身を使
って書くとうる気持が表れて
います。

四年 角田 知美



バランスよくまとまって書けて
います。特に「夢」の字は、何か
ほんわかとしたあたたかい夢が伝
わってくるようです。

六年 竹内 芳徳



夏の野原の様子を表しました。
一つ一つの生き物を折り紙で折り、
絵の具で水や草の色をぬるのが苦
劳しました。

一年 柏原 涼平



紙いっぱいに大きな家をかきま
した。二階だてのりっぱな家です。
だれがすんでいるのかな。

二年 加川 敬明



西 富 長谷川真也さん

男子 達哉くん 理恵さん

平成6年9月11日生

こんにちは。ぼく「はせがわ たつ
や」です。

最近の楽しみは、こっそりいたずら
をすること。パパやママには悪いと思
っているけど、困らせるのもちよつぴ
りおもしろくてさ。・・・。

「ベビーフェイス」



こんにちは。わたしは「ほり いず
み」です。
おかあさんがピンクの服や花柄の服
を着せてくれるのに、知らない人は「色
の白い男の子だね」なんて言つの。早
く髪が伸びて、リボンが結べる様にな
るといいのになあ。

（ 知 来 堀 正規さん
女子 いずみちゃん 晴美さん
平成6年9月7日生 ）

簡単にできる ヘルシークッキング

『簡単にんじん蒸しパン』

材 料(九ヶ分)

薄力粉	200g
ベーキングパウダー	小さじ2
卵	2個
砂糖	90g
牛乳	1/2カップ
サラダ油	大さじ3
揚げ油	適量
水	50cc
人参すりおろし	50g
シナモン	小さじ1/2

〈作り方〉

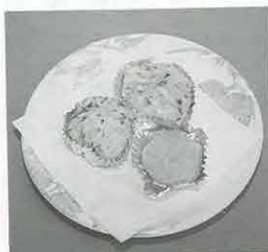
- ①人参すりおろしは水気を絞
り、シナモンを加え混ぜる。
- ②ボールに卵を割りほぐし、分
量の砂糖に加え、泡立て器で

泡立てる。

- ③もったりしてきたら、サラダ
油、牛乳の順に加え、泡立て
器ですらによく混ぜる。
- ④ふるいにかけた薄力粉、ベー
キングパウダーを③に加え、
ゴムベラでさつくりと混ぜ、

①を加えて混ぜる。

- ⑤カップに④を入れ、ラップを
かけて電子レンジで約二〜四
分加熱する。(電子レンジ五
〇〇W使用)



ご寄付ありがとうございます

◆町へ(福祉事業基金として)

宮前町 實盛 雅夫さん

◆社会福祉協議会へ

○香典返しを廃して

(亡義母 カンコさん)

浜佐呂間 類家 五雄さん

(亡妻 富子さん)

知来 大槻 清さん

(亡母 けさみさん)

朝日 近藤 義光さん

(亡夫 清信さん)

富丘 六戸キエ子さん

○全快祝を廃して

西富 板野 博之さん

浜佐呂間 伊藤 照子さん

○離町に際して

宮前町 實盛 雅夫さん

○社会福祉事業に対して

佐呂間町職員労働組合

佐呂間町商工会青年部

佐呂間町自治会婦人部有志

◆知来老人クラブへ

知来 大槻 清さん

◆浜佐呂間老人クラブへ

○香典返しを廃して

(亡義母 カンコさん)

浜佐呂間 類家 五雄さん

◆朝富老人クラブへ

○香典返しを廃して

(亡夫 清信さん)

富丘 六戸キエ子さん

◆仁倉老人クラブへ

仁倉 岡田仙太郎さん

○全快祝を廃して

仁倉 荻原 浅江さん

◆大成栄老人クラブへ

○全快祝を廃して

大成、芝 保雄さん

◆特別養護老人ホームへ

《寄付》

朝日 近藤 義光さん

浜佐呂間 類家 尙さん

宮前町 實盛 雅夫さん

宮前町 松本 勝義さん

《寄贈》

西富 安藤 嘉朗さん

永代町 山下 純子さん

美幌町 木俣 千昌さん

赤玉 薬局

《ボランティア》

佐呂間 美容組合

◆町立図書館へ

富丘 鴻池 邦子さん

宮前町 鈴木 清美さん

西富 帯川 芳彦さん



今月の納税

～納期は9月25日～

国民健康保険税(2期)です
国民年金保険料(毎月)

忘れずに納めましょう

国勢調査

10月1日(日)は、
国勢調査の日です。

10月1日、全国一斉に国勢調査が行われます。
国勢調査の結果は、福祉、雇用、住宅対策など
国や都道府県・市町村の行政に利用されます。
ご協力をお願いします。

～総務庁統計局～ 北海道 佐呂間町

私たちのまち

— 7月末日現在 —

世帯数	2,518戸(-1)
人口	7,459人(+2)
男	3,597人(±0)
女	3,862人(+2)
	() 内前月比

編集後記

東京で真夏日の連続記録を百一年ぶりに更新、というニュースが報道されていましたが、佐呂間の夏は正反対となっていました。長袖の服を押し入れから引っ張り出した人も多いのでは・・・。

農作物にも悪い影響を及ぼしたこの天気。特に麦類は穂発芽が全町の発生し、大きな打撃を受けました。

涼しくて過ごしやすいいのはいいんですが、やっぱり夏は暑い方がいいですよ。